伐 採 後 の 造 林 に 係 る 森 林 の 状 況 報 告 書

年　　月　　日

　　佐呂間町長　武田温友　殿

住　所

報告者 氏　名

　連絡先

 　　年　　月　　日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採後の造林を実施したので、森林法第10条の８第２項の規定により報告します。

１　森林の所在場所

|  |
| --- |
|  　　　常呂郡佐呂間町字　　　　　　　　　　　　番地　　　　　　　　　　 |

２　伐採後の造林の実施状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 造林の方　法 | 造林の期　間 | 造　林樹　種 | 樹種別の造林面積 | 樹種別の造林本数 | 作　業委託先 | 鳥獣害対　策 |
| 人工造林 |  | 令和　年　月　日　～令和　年　月　日　 |  | ha | 本 |  |  |
| 天然更新 |  | 令和　年　月　日　～令和　年　月　日　 |  | ha | 本 |  |  |

３　備考

|  |
| --- |
|  |

注意事項

１　報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。

２　森林の所在場所ごとに記載すること。

３　面積は、小数第２位まで記載し、第３位を四捨五入すること。

４　伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。

５　樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。

６　伐採齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの年齢を記載し、最も年齢の低いものの年齢と最も年齢の高いものの年齢とを「（○～○）」のように記載すること。